

# 持続可能な地域づくりに向けた 官民協働による環境学習推進プロジェクト（2017年～2024年）

## ソロモンの豊かな自然を守るために、環境教育を！

### ■ 実施団体：

特定非営利活動法人こども環境活動支援協会（LEAF）  
（兵庫県西宮市）

### ■ 相手国：

ソロモン諸島 ホニアラ市

### ■ 協力内容：

ホニアラ市において、現地市役所、  
大学、学校教員、事業者とともに、  
次代を担う子どもたちへの環境教育を体系的、継続的に実施す  
るための体制を整備する。



普及活動の様子

### ■ 団体のこれまでの取り組み：

- 1998年から日本国内にて、地域や学校などでの環境教育に関する取り組みを、市民団体や事業者、行政と連携し実践。
- JICA研修員受け入れ（2007～）やJICA草の根技術協力事業（2014～）にて開発途上国の環境教育や廃棄物管理の人材育成に取り組む。

### ■ 事業実施の背景：

- 現地ではマラリアなどの感染症が流行しており、市民の保健衛生意識の向上、地域の環境改善が急務。
- ごみ処理などの社会インフラに加え、住民の自然環境保全への意識の低さやポイ捨てなど社会規範の欠如も指摘され、教育面でのアプローチも必要。
- LEAFは先行草の根案件で、「ホニアラ市官民協働会議」を設立し、市民、事業者、行政が協働し環境保全活動を進める環境を整えた。

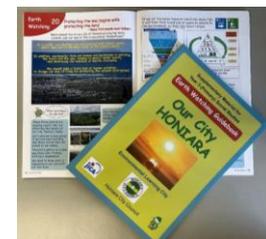
写真提供:特定非営利活動法人こども環境活動支援協

## ホニアラ市の課題と成果

**課題** 現地の住民が自然環境や環境保全活動について地域や学校で学ぶ機会が少ないため環境保全・改善の意識が醸成されていない

### 成果

- 2019年、ホニアラ市環境学習都市宣言。
- 環境学習センター3ヶ所（自然環境・廃棄物・コンポストの学習拠点）を設置。
- 自然ガイドブック作成、配布。
- 地域住民自ら、環境美化活動を定期的に実施。
- 作成した地域学習教材「わたしたちのホニアラ」が小学校3年の副教材に認定。



わたしたちのホニアラ

## 日本への波及効果

### ！ 西宮市・ホニアラ市、覚書締結の原動力へ！

- 2020年 交流開始、西宮市の子どもたちがグローバル化をもたらす環境問題の現実を知るきっかけに
- 2022年 西宮市がごみ収集車2台を寄贈
- 2023年 環境学習都市間交流・協力に関する覚書締結



西宮市長、ホニアラ市長による覚書締結の様子



寄贈したごみ収集車